プロスポーツ 富山競輪号外版
PROSPORTS KEIRIN WEEKLY MAGAZINE

平原康が再進撃!!

富山競輪場開設70周年記念「瑞峰立山賞争奪戦」は、7月23日～26日の日程で開催される。今シリーズのSS班は平原康多ひとりだけながら、実力者の浅井康太をはじめ岩本俊介、高橋晋也、黒沢征治、取鳥雄吾などスピード、パワーに溢れる自力型がそろい優勝のゆくえは混とんとしている。2週間後に迫ったオールスターを占う意味でも目が離せない4日間だ。

今年は快調なペースで飛ばしていた平原康多。全日本選抜、ダービーで決勝進出、G3では立川記念、大宮記念、大垣記念と3Vを達成している。しかしながら、全プロ記念では⑧⑦着と珍しく大きな数字を並べると、練習中のアクシデントで肘を骨折し高松宮記念杯、6月久留米記念を欠場した。体調には一抹の不安は残るものの、参戦ならS班の貫録を示すとみて中心視した。自力勝負が基本ながら、同県の黒沢征治との連係が叶うようなら前を任せよう。ウイナーズカップの二次予選は逃げた黒沢（4着）を利して1着、4月西武園記念の二次予選では逃げた黒沢を平原が差してワンツーを決めていて相性がいい。

地元中部勢の大将格は浅井康太だ。今年はまだGレースでの優勝には手が届いていないものの、F1戦では3V、ダービーは①⑦②❹着と決勝に乗っている。初日特選では上がり10秒9の快速まくりで松浦悠、郡司浩らS班を撃破した。自分で戦っても十分に優勝は狙えるが、竹内雄作が立ち直ってきたのは浅井にとって心強い。ダービーでは連日駆けて1、2着で準決に駒を進めると、準決でも主導権を握り浅井の優参に貢献している。竹内は当所では16年に共同通信社杯を制覇しているゲンのいいバンク。中部勢での連独占は大いにありそうだ。

スピード光る岩本俊介も有力な優勝候補のひとりだ。最近は大きな数字も目立ち、一息不足の感もあったが、6月久留米記念の二次予選はバンクレコードにコンマ1に迫る上がり10秒5のまくりで2カ月半ぶりに勝ち星をゲットすると、準決もスピード豊かなまくりで2着に食い込んだ。仕掛けがツボにはまった時の一発には注意したい。

立ち直った取鳥雄吾の自力攻撃にも魅力を感じる。鎖骨骨折からの復帰戦だった高松宮記念杯は、精彩を欠いて大きな数字ばかりだったが、6月久留米記念は1②②❸着と4日間確定板入り。本来のスピードが甦っていて、二次予選、準決は先行して粘っている。更に調子の上積みがあるようなら、待望のG3初Vを飾っても不思議ではない。好目標を得た柏野智典もチャンスあるシリーズだ。高松宮記念杯では優参は成らずも②①③④着と好走していて差し脚の伸びはいい。

山崎芳仁、高橋晋也の福島コンビに阿部力也と実力者がそろった北日本勢も好勝負が見込める。ここのところ一息不足の場所が続いていた高橋だが、7月青森では連勝で決勝進出。スピード、末脚の粘り共に良好だった。高橋が自慢のスピードを活かして先制なら、山崎に絶好の展開が巡ってくる。高松宮記念杯では青龍賞を北日本連係から勝っていて、チャンスはきっちりものにしている。

69周年大会の覇者である稲垣裕之も忘れてはならない。昨年は同郷・村上博幸のカマシ先行に乗って優勝をものにしている。稲毛健太とのタッグで連覇を目指す。

富山競輪 瑞峰立山賞争奪戦 出場予定選手

※2021年7月11日現在のデータです。

級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点
SS	平原康多	埼玉	87期	115.00	S1	小原太樹	神奈川	95期	109.58	S2	岩本和也	石川	76期	99.54	S2	中村雅仁	熊本	90期	96.86	S2	岡田泰地	栃木	100期	99.91
S1	内藤宣彦	秋田	67期	108.31	S1	柿澤大貴	長野	97期	108.56	S2	開坂秀明	青森	79期	98.38	S2	三澤康人	宮城	91期	93.06	S2	恩田淳平	群馬	100期	103.08
S1	稲村成浩	群馬	69期	103.60	S1	稲毛健太	和歌山	97期	108.08	S2	土屋裕二	静岡	81期	103.36	S2	神山拓弥	栃木	91期	111.15	S2	大西貴晃	大分	101期	98.00
S1	伏見俊昭	福島	75期	105.07	S1	竹内雄作	岐阜	99期	109.92	S2	松崎貴久	富山	82期	101.58	S2	岸澤賢太	埼玉	91期	93.67	S2	嶋津拓弥	神奈川	103期	105.36
S1	金子貴志	愛知	75期	106.76	S1	阿部力也	宮城	100期	112.42	S2	宮越孝治	富山	82期	102.15	S2	亀谷隆一	神奈川	92期	88.50	S2	栗山俊介	奈良	103期	99.25
S1	北野武史	石川	78期	104.26	S1	高久保雄介	京都	100期	105.92	S2	友定祐己	岡山	82期	101.25	S2	小谷実	京都	93期	92.71	S2	元砂勇雪	奈良	103期	103.20
S1	中村浩士	千葉	79期	110.17	S1	久米康平	徳島	100期	109.31	S2	平沼由充	福島	83期	94.20	S2	古川貴之	佐賀	93期	98.30	S2	日野博幸	愛媛	103期	93.33
S1	稲垣裕之	京都	86期	109.44	S1	谷口遼平	三重	103期	106.44	S2	小林圭介	茨城	83期	97.00	S2	佐藤雅春	宮城	94期	97.31	S2	谷口明正	三重	103期	92.27
S1	井上昌己	長崎	86期	106.72	S1	中井俊亮	奈良	103期	107.35	S2	田村真広	群馬	83期	100.62	S2	須永優太	福島	94期	105.22	S2	阿部拓真	宮城	107期	105.74
S1	近藤俊明	神奈川	87期	98.50	S1	堀内俊介	神奈川	107期	106.04	S2	加藤寛治	愛知	83期	98.50	S2	山本奨	岡山	94期	92.61	S2	高橋築	東京	109期	104.18
S1	山崎芳仁	福島	88期	110.95	S1	簗田一輝	静岡	107期	102.50	S2	西岡正一	和歌山	84期	104.44	S2	桶谷明誉	広島	94期	94.55	S2	大石崇晴	大阪	109期	95.59
S1	鷲田佳史	福井	88期	108.80	S1	取鳥雄吾	岡山	107期	109.66	S2	藤原憲征	新潟	85期	104.40	S2	白上翔	滋賀	95期	92.83	S2	堀僚介	大阪	109期	94.00
S1	柏野智典	岡山	88期	111.33	S1	黒沢征治	埼玉	113期	109.54	S2	中村一将	兵庫	86期	96.95	S2	菅谷隆司	東京	96期	90.29	S2	竹内翼	広島	109期	104.45
S1	芦澤大輔	茨城	90期	108.65	S1	高橋晋也	福島	115期	109.20	S2	大屋健司	広島	87期	99.96	S2	小島歩	神奈川	97期	100.75	S2	森川康輔	岐阜	111期	93.93
S1	池田勇人	埼玉	90期	104.00	S2	望月裕一郎	静岡	65期	89.50	S2	菅田和宏	宮城	88期	91.33	S2	工藤文彦	岡山	97期	99.68	S2	平尾一晃	長崎	111期	100.77
S1	浅井康太	三重	90期	113.48	S2	岡部芳幸	福島	66期	95.50	S2	宮内善光	群馬	88期	86.96	S2	高橋清太郎	岡山	97期	91.52	S2	内山雅貴	静岡	113期	99.70
S1	木村隆弘	徳島	91期	104.46	S2	小川圭二	徳島	68期	98.85	S2	松村友和	大阪	88期	103.83	S2	柳詰正宏	福岡	97期	104.39	S2	山口敦也	佐賀	113期	100.61
S1	三谷将太	奈良	92期	109.63	S2	紺野哲也	宮城	69期	99.48	S2	石塚孝幸	神奈川	89期	99.84	S2	松田大	富山	98期	95.00	S2	藤井侑吾	愛知	115期	96.84
S1	北村信明	徳島	93期	104.83	S2	阪本正和	長崎	70期	99.96	S2	筒井裕哉	兵庫	89期	99.27	S2	今藤康裕	岐阜	99期	97.32	S2	岩谷拓磨	福岡	115期	105.11
S1	坂本貴史	青森	94期	107.90	S2	坂上忠克	石川	71期	95.25	S2	篠原龍馬	高知	89期	91.38	S2	名川豊	福岡	99期	93.29	S2	菊池岳仁	長野	117期	105.47
S1	岩本俊介	千葉	94期	111.50	S2	水書義弘	千葉	75期	97.25	S2	高橋雅之	千葉	90期	99.48	S2	萱島大介	大分	99期	94.00					
S1	松川高大	熊本	94期	104.95	S2	小笠原昭太	青森	76期	99.33	S2	廣川泰昭	愛媛	90期	93.06	S2	木村弘	青森	100期	94.96					